

Musée Bernard Buffet



Buffet-Kun e-book vol.12

長く「ベルナル・ビュフェ」ただひたひた「死」の最終回です。

作品「死」16「(1999)年」。

ベルナル・ビュフェをもっと好きになる月刊紙!

月刊ビュフェくん 1990 1999

第12号
(最終回)

バキ...

死よ...

西島大介

1990年代、ベルナル・ビュフェは60代...。
しかし創作意欲は衰えず、展示のペースを
落とすことなくキャンバスに
向かう日々。

老いては、盛ん?

見た目は子ども、中身はおじいちゃんなビュフェくん。

ロシア(91)、フランス(93)、ドイツ(94)、日本(95) などなど...

90年代には
世界各国で
大規模な
展覧会が開催され
ベルナル・ビュフェ
への再評価が
高まりました。

しかし....



1997年、69歳の時に
パーキンソン病を

発症。

手足の震えや
筋力の二かばり(やまい)を伴う
病です。

画家に
としては
致命的。



僕は
もう...

この病は時に
亡りを伴うことも。



なお、自身の健康について語るならば、
ビュフェは過去2度(1969/1981)
アルコール中毒治療を
受けています。



引退という選択肢もあったのでは…？

しかし、ビュフェは
病いを発症してもなお、
いまだからこゝ(!?)
筆をとりました。



ベルナール・ビュフェがその生涯で
最後に選んだテーマは「死」。
病気以前とは明らかに異なる (カッ4)
荒々しい筆致。

La Mort



絵画は私の命です。これを
取り上げられてしまったら生きていけな
いでしょう。絵画は今までも私を支
えてきたし、これからもずっとそう
だと思います。絵画はすべてを破壊
し、食い尽くすものです。(ビュフェ談)

絵が「命」ならば、それを奪われたら、残るものは…？

絶望の果てがミイヤおしろやり切ったのかミイ!!

1999年、
「死」シリーズを描き終え
6月末に筆を折った
ビュフェは、10月4日
自宅にて自死。
享年71歳。



翌年2000年に
最後のテーマ展
「死」が開催
されました。



作「死」(1999-2000)「死」(1999-2000)

そして20年以上が過ぎた現在も……



ビュフェは樹の妖精。その心は永遠?

その作品と
美術館の中に
ビュフェは
生き続けて
いるのです。



ご愛読 merci でした!!

海〜!!



ベレー帽

画家だからベレー...
という訳ではなく、
思い出の土地 サン＝カズで
撮った
幼少の写真に由来。
(1937年頃)

※この頃から見た目は
子供のまま。
9歳で時が止まっています。



1975年11月25日

ビュフェ美術館の
開館セレモニーで

妻アサベルが来られた様です。

その精霊化が **ビュフェくん** の正体です。
年齢は美術館と同じ11年。現在46歳!!

最終回記念!

画家本人!? 樹の精霊!?

ビュフェくんのひまわり!!



貴重
樹

まけ!? ビズフェクムのネーミング

「おいで! ベルナール・
ビズフェクム」
できました。

あん
ちゃんてー

ほん
じゃーる

覗いてみよう!



(44)
郵便



1951年の大作
「オズの魔術: 罫判」に
描かれた郵便をいつも
持っている。

家族



子どもの姿ですが、家族持ち。
妻アベリ、子どもは3人
ガエルジニー、ダニエル、ニつう。
犬も飼っています。

「ダニエルと
ガエルジニー」
(1971)



現在の
所蔵作品は
2000点超
あるんだって

いつでも
ここで
待ってるよ!

はじまりは110作品

余11の作品は、フランスから日本へ移し植えられるた
る芸術の木であります。大地に根を張り、
を広げて、やがて大きな緑の蔭をつくること

思います。」(岡野喜一郎・談)

